

研究名：

令和6年能登半島地震における消化性潰瘍の頻度と予後に関する研究

1. 研究の目的

地震のストレスによって、胃潰瘍や十二指腸潰瘍が生じることが報告されています。研究対象者は「内視鏡検査で受けられた患者さん」「消化性潰瘍を認めた患者さん」です。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：当院にて 2023年1月～2024年12月までに、胃潰瘍・十二指腸潰瘍と診断された方
- ② 研究期間：倫理委員会承認後～2026年12月まで
- ③ 研究方法：通常の保険診療で行われた診療録の情報を抽出して検討します

3. 研究に用いる情報の種類

- ① 研究対象者背景：年齢、性別、発災時居住地、解熱鎮痛剤使用の有無、抗血栓薬使用の有無、既往歴、潰瘍の既往、ヘリコバクターピロリの感染状況、内視鏡検査に至った症状
- ② 内視鏡検査所見：内視鏡検査日、ヘモグロビン値、胃潰瘍の有無、胃潰瘍の数(多発/単発)、十二指腸潰瘍の数(多発/単発)、潰瘍存在部位、潰瘍出血の有無、止血治療の有無、再出血の有無、生命予後
- ③ 投与薬剤

※ 患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報には調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5. 研究実施機関

当院他、石川県内医療機関

金沢大学附属病院、珠洲市総合病院、公立宇出津総合病院、市立輪島病院、公立穴水総合病院、公立能登総合病院、恵寿総合病院、公立河北中央病院、金沢医科大学病院、国立病院機構金沢医療センター、石川県立中央病院、石川県済生会金沢病院、金沢市立病院、金沢赤十字病院、KKR 金沢病院、JCHO 金沢病院、浅ノ川総合病院、公立松任石川中央病院、小松市民病院、小松ソフィア病院、加賀市医療センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、12月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公立羽咋病院 内科 西野隆平

住所：〒925-8502 石川県羽咋市的場町松崎 24 番地

電話：0767-22-1220（代表）

○研究分担者：

公立羽咋病院 内科 西野隆平